

市長公約実施目標シート

公約 VI 改革から選ばれるまちへ

中期

市有施設のあり方見直し推進（必要性と行財政改革の両面から検討、市営住宅の活用の見直し）



利便性向上と財政負担の軽減を図ります

○なにをするの？

・施設の統廃合や利活用といったあり方の見直しについて、庁内外の審議会等にて議論を進めます。



○いつまでに？

令和6年度末

○今どのくらいすすんでいるの？(令和5年9月30日現在)



開始

達成

市長公約実施目標シート

公約 VI 改革から選ばれるまちへ

短期

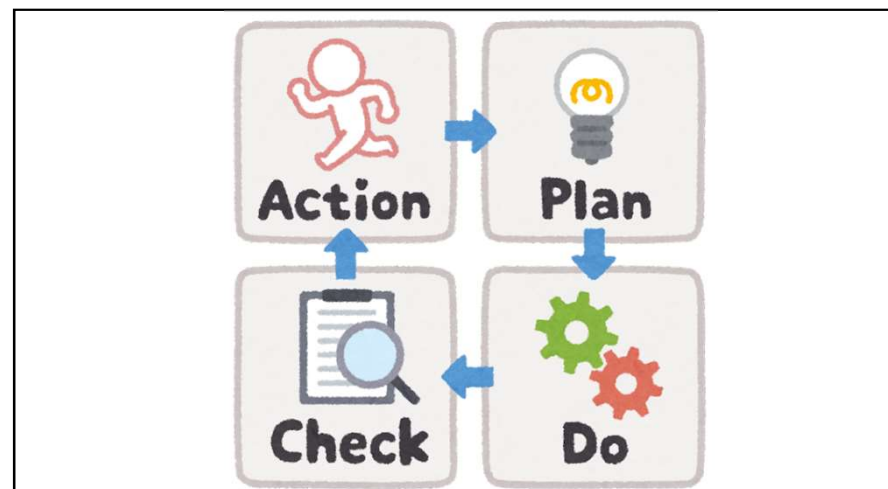
徹底した事業のスクラップ&ビルド推進



効率的な行政運営を行います

○なにをするの？

・行政評価結果の実行が進捗していない事業についてその原因を調査し、市役所全体の方針として実行に向けた取組を進めるための仕組みを作り、推進します。



公約達成

○いつまでに？

令和5年度末

○今どのくらいすすんでいるの？(令和6年3月31日現在)



開始

達成

市長公約実施目標シート

公約 VI 改革から選ばれるまちへ

短期

機動力のある行政組織改革



問題に的確・迅速に対応できる組織にします

〇なにをするの？

・市有財産の活用、情報発信、観光、スポーツ、文化財、有害鳥獣対策、企業誘致、公共交通などの喫緊の課題に迅速に対応できる組織を令和5年度からスタートさせます。

また、来庁された市民の皆さんが戸惑うことのないよう、わかりやすい組織編成を行っていきます。

公約達成

〇いつまでに？

令和5年度末

※その後も継続して、時々の諸課題に対応する組織を編成します。



〇今どのくらいすすんでいるの？(令和5年6月30日現在)



開始

達成

市長公約実施目標シート

公約 VI 改革から選ばれるまちへ

短期

市職員の能力最大活用と意識改革



適材適所の人材配置を行うと同時に外部人材の活用を推進し、市民サービスの向上につなげます。

〇なにをするの？

・他自治体で成功実績のある外部人材を活用することで、市職員への学びや刺激を与え、スピード感をもった人材育成、意識改革を行います。

まずは、DX推進のリーダーとして外部人材を活用しながら、市職員の意識改革につなげ、広く市民サービスの向上を図ります。

〇いつまでに？

令和5年度末

公約達成



〇今どのくらいすすんでいるの？(令和6年3月31日現在)



市長公約実施目標シート

公約 VI 改革から選ばれるまちへ

短期

プラットフォームビルダー育成事業

官民学の連携を学習し、業務に活用します

〇なにをするの？

・官民学間の協力体制を構築する「プラットフォームビルダー」への転換に向け、県主催事業も活用しながら、ワークショップにおいてファシリテーターを務めることができる職員を養成します。また、ファシリテーターとしての経験を積んだ職員を中心として官民学の連携に関する庁内ワークショップを実施し、様々な部署の職員に知識や技術を共有します。

〇いつまでに？

令和5年度末

公約達成



〇今どのくらいすすんでいるの？(令和6年3月31日現在)



市長公約実施目標シート

公約 VI 改革から選ばれるまちへ

中長期

廃校の跡地利用の推進



廃校を有効活用し、地域活性化を図ります

○なにをするの？

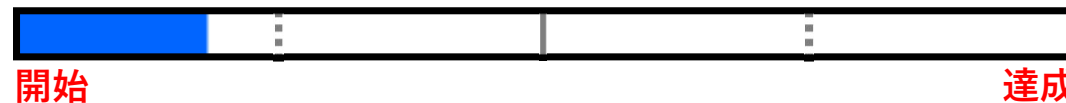
- ・地域の賑わいや新たな交流人口・関係人口の創出につながるような、廃校の活用策を検討します。
- ・地域のニーズに配慮しながら当時のにぎわいを興せるように検討します。
- ・文部科学省「みんなの廃校プロジェクト」への応募など様々な手段により推進します。

○いつまでに？

令和10年度末



○今どのくらいすすんでいるの？(令和5年12月31日現在)



市長公約実施目標シート

公約 VI 改革から選ばれるまちへ

中期

遠丸団地などのあり方検討



未利用市有地を有効に利活用します

○なにをするの？

・遠丸団地の除却後の跡地は、当面の間、多目的のグラウンドや各種イベント等の駐車場として活用していきます。

それ以外の団地においても、民間への売却等を含め、有効な利活用が実施できるよう進めていきます。

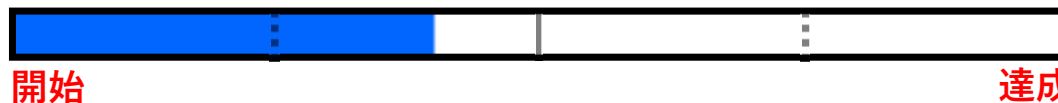


○いつまでに？

令和7年度末

※その後も継続して、除却後の跡地の利活用について、検討していきます。

○今どのくらいすすんでいるの？(令和5年9月30日現在)



市長公約実施目標シート

公約 VI 改革から選ばれるまちへ

短期

ネーミングライツ(公共施設の命名権)の推進



官民連携で公共施設の安定運営を行います

○なにをするの？

- ・公共施設の施設名を民間企業に貸し出すことで施設運営費の財源の一部を確保します。
- ・対象施設の選定や公募の過程、命名の内容は、市民の方々に愛着を持ってもらえるものとなるよう努めます。



○いつまでに？

令和5年度末

公約達成

○今どのくらいすすんでいるの？(令和5年12月30日現在)



市長公約実施目標シート

公約 VI 改革から選ばれるまちへ

短期

企業版ふるさと納税制度の導入



企業と連携して地方創生を進めます

〇なにをするの？

・安中市では「企業版ふるさと納税制度」を導入し、企業の皆さまからの寄附を募集しています。

企業版ふるさと納税は、企業の皆さまが寄附を通じて地方公共団体の行う地方創生の取組を応援した場合に税制上の優遇措置を受けられる仕組みです。

R3年度:2件 210万円

R4年度:11件 520万円(R5.1.31現在)

公約達成

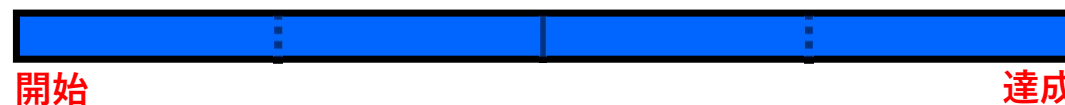
〇いつまでに？

令和3年度末

※寄附受入れ開始済み



〇今どのくらいすすんでいるの？(令和5年3月31日現在)



市長公約実施目標シート

公約 VI 改革から選ばれるまちへ

短期

安中市職員によるクラウドファンディング
プロジェクト実施コンテスト事業



クラウドファンディングの活用により、
新たな財源を獲得します

○なにをするの？

・市の財政負担を軽減しながら市民に喜ばれる事業を創出するため、クラウドファンディング活用事業の検討を行い安中市の知名度の向上を推進します。



○いつまでに？

令和5年度末

公約達成

○今のどのくらいすすんでいるの？(令和6年3月31日現在)



開始

達成

市長公約実施目標シート

公約 VI 改革から選ばれるまちへ

中期

PFI(民間活力)・PPP(官民連携)の導入

官民連携で公共施設とサービスに活力を生みます

○なにををするの？

- ・PFI、PPPにより、公共施設やサービスに民間の資金、創意工夫を活用していきます。
- ・PPPは、指定管理制度等の導入により、民間の創意工夫を活用し、官民連携での公共施設のサービス向上を図ります。
- ・PFIは、Park-PFIを含め、民間資金の活用により、施設運営費の削減に努めます。

○いつまでに？

令和6年度末

※PPPのうち指定管理者制度は導入済みです。



○今どのくらいすすんでいるの？(令和5年12月30日現在)

